

◎エネルギー及びこれに関連する分野における研究開発のための協力に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の有効期間を延長する議定書

(略称) 米国とのエネルギー等研究開発協力協定の有効期間延長議定書

平成 十七年 四月二十八日 ワシントンで署名  
平成 十七年 五月 一日 効力発生  
平成 十七年 五月 三十日 告示

(外務省告示第三三五号)

目次	ページ
前文	二六八九
第一条 延長期間	二六八九
第二条 効力発生	二六八九
末文	二六九〇

前文

エネルギー及びこれに関連する分野における研究開発のための協力に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の有効期間を延長する議定書

日本国政府及びアメリカ合衆国政府は、  
千九百七十九年五月二日にワシントンで署名されたエネルギー及びこれに関連する分野における研究開発のための協力に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定（その改正及び延長を含む。）（以下「協定」という。）を延長することを希望し、

千九百八十八年六月二十日にトロントで署名された科学技術における研究開発のための協力に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定（その改正及び延長を含む。）（第一条に定める政策的枠組みの下での両政府間の全般的科学技術協力の一層の強化に貢献することを希望し、

両政府間の相互の合意による協定の延長について定めている協定第十一条２の規定に従って行動して、次のとおり協定した。

第一条

協定は、二千五年五月一日から五箇月間延長する。

第二条

この議定書は、二千五年五月一日に効力を生ずる。

効力発生

延長期間

米国とのエネルギー等研究開発協力協定の有効期間延長議定書

二千五年四月二十八日にワシントンで、ひとしく正文である日本語及び英語により本書二通を作成した。

日本国政府のために

加藤良三

アメリカ合衆国政府のために

デイヴィッド・コノヴァー

DONE at Washington, this twenty-eighth day of April, 2005, in duplicate, in the Japanese and English languages, each text being equally authentic.

FOR THE GOVERNMENT  
OF JAPAN:

(Signed) Ryozo Kato

FOR THE GOVERNMENT  
OF THE UNITED STATES  
OF AMERICA:

(Signed) David Conover

(参考)

この議定書は、昭和五十四年五月二日に署名され、平成元年四月二十八日付け及び同年十月三十一日付けの交換公文により延長され、平成二年二月一日付けの交換公文により延長及び一部改正され、平成七年一月十三日に署名された議定書及び平成十二年一月二十八日に署名された議定書により延長され、並びに平成十二年四月二十八日に署名された議定書により延長及び一部改正された米  
国とのエネルギー等研究開発協力協定（昭和五十四年二国間条約集及び条約集第二九八七号参照）の有効期間を更に五箇月間延長するものである。